

事業所名

岩井屋こども館 放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念	個性を大切に、自分らしく生きていく力を習得できるよう総合的な支援を行います。					
支援方針	ひとりひとりが自分らしく、のびのびと過ごせるように、子どもたちにとって『安心できる場所』でありたいと思っています。子どもたちが小さな「やったあ、できたー」を積み重ね、できたことを共に喜び合うことで自己肯定感を高めていきます。					
営業時間	14時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容						
本人支援	健康・生活	・健康で安全に生活できるように検温、手洗い、うがいを実施し、ひとりひとりの健康状態を把握します。意思表示が難しい場合には、小さなサインから心身の異変に気付けるよう細やかな観察を行います。 ・日常生活や社会生活を充実させるために、それぞれの子どもたちに適した環境を整え、本人に分かりやすく活動全般を構造化し、見通しを持って取り組める工夫をします。				
	運動・感覚	・様々な活動内容を用いて、微細運動、粗大運動の両方を支援できる環境を整えます。 ・広い園庭の活用、公園遊び、ボルダリング、トランポリン、バランスボール、鉄棒、ボールプールで筋力の維持、強化を図ります。 ・スライムや粘土、砂遊びなど指先を使い、感触を楽しむ活動を通して感覚の認知形成を行います。 ・ひとりひとりの感覚や認知の特性を考慮し、環境調節などの支援を行い、感覚の偏りに対応します。				
	認知・行動	・当日のスケジュールを視覚で分かるように掲示し、日にち、時間などの概念の習得を図ります。 ・視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用して必要な情報を収集し認知機能の発達を促します。 ・製作活動や身体遊びなどを取り入れます。 ・タイムタイマーを用いて、活動の切り替えを視覚と聴覚にて促します。				
	言語コミュニケーション	・挨拶や会話など、円滑なコミュニケーションを図ることができるよう支援します。 ・読み書き能力の向上を支援します。 ・絵カード、写真、文字などのコミュニケーション手段を活用し、環境の理解や意思の伝達を支援します。 ・言語聴覚士との遊びや活動を通して、言葉の発達を促します。（ビジョントレーニング、語想起など）				
	人間関係社会性	・友達、職員との関わりの中で、周囲の人と安定した関係を築き、社会性を養う支援を行います。 ・外出活動を行い、ルールやマナーに関する知識を養います。 ・気落ちや行動をコントロールできる力を養います。				
家族支援	・お子さんの発達状況や日頃の様子を共有し、支援を一緒に考えていきます。		移行支援	・移行に向けてご本人、ご家族の意向の調査・情報共有及び情報収集し、移行先と連携を図ります。		
地域支援・地域連携	・定期的に開催されるケア会議に出席し、情報の共有、連携を図ります。 ・長期休みには、外出をし、事業所以外の方々と接する機会を設け、地域との関わりが持てるようにします。		職員の質の向上	・研修会への参加：県や市で開催されている研修会へ参加し、職員の質の向上を図ります。 ・専門職（言語聴覚士）に指導を頂きながら療育を行います。		
主な行事等	・お誕生日会 ・季節の行事（すいかわり、七夕、ハロウィン、クリスマス会、節分など） ・避難訓練					